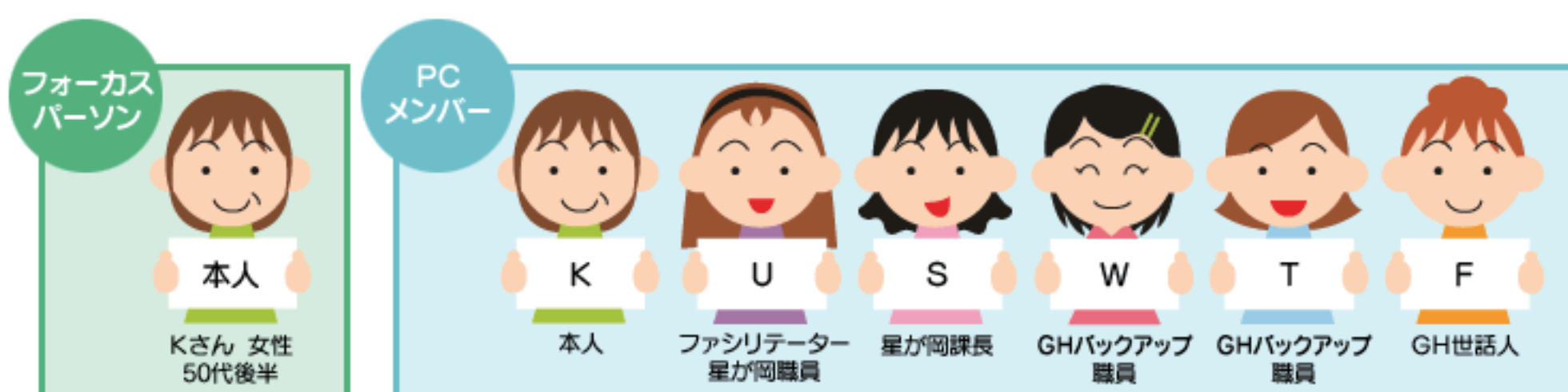




▶ 現状と将来の夢や希望

PICTURE	現 状	将 来
人間関係	- お母さん（加賀市の高齢者グループホームに入居中）が一番大事 - GHの友達のRさんとは一番気が合うが、Mさん、Yさんはうるさくて嫌 - 近所の人とはあいさつをする	- 友達同士でデパートに買い物に行きたい - でもお金がわからないので自分たちだけで行けるか不安
家庭生活	グループホームに住んでいる	- 一人暮らしをしたい - 新築で土地も買う - 犬を飼う - 母を呼びたい
仕 事 日中活動	ワークセンターで働いている	「いらっしゃいませ」と売り子をしたい - うどん屋さんで働いてみたい、チャレンジしたい - 給料はもっと欲しい
健 康	- てんかん発作が（最近はずっとないが）心配 - 最近「ばば」になってきた	特別要望がない
選択・嗜好	不自由を感じない	〃
人権と尊重	- 花の水やり等GHでの役割がある - 自分がGHを出て行った後、（この家を回しているのが自分だと自負しているので）みんなが大丈夫か心配	〃

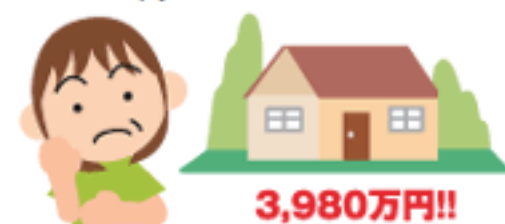
そこで本人が立てたゴール（目標）は・・・
「一人暮らしをしたい（土地を買って、新築を建てる）」
 だった。

▶ 戦略①

WHAT	WHO	WHEN
貯金箱を買って千円ずつ貯金する	M、F	毎週月曜
50万円たまる貯金箱を買う	S（Mと一緒に）	次の日曜日
加賀市周辺の不動産情報を集める	U、W、T	次のミーティングまでに
料理（ハンバーグ）の練習をする	M、F	次のミーティングまでに

▶ 次のPCミーティングにて

貯金を始めたものの、土地・建物を購入すると新築で3,980万円。毎週千円ずつ貯めても400年掛かる（ちなみに中古物件でも200年）



そこで、なぜ一人暮らしがしたいのか聞いてみると・・・

- グループホームに母を呼ぶのはとにかく嫌。母は耳が遠いので大きな声を出さないといけない。
- GHにいるとMさん、Yさんがうるさいので集中できない。一人だと何でもできる。とのこと。

ゴールの変更
「一人暮らしがしたい（アパートでも可）」

▶ 戦略②

WHAT	WHO	WHEN
加賀市周辺の不動産（アパート、公営住宅）情報を集める	U、S、W、T	次のミーティングまでに
現在の一ヶ月のお金の収支をまとめる	F	次のミーティングまでに
お金の勉強をする	M、U	次のミーティングまでに
料理（コロッケ）の練習をする	M、F	次のミーティングまでに

▶▶▶ 戦略②の結果

物件	市営住宅：15000円～21000円 賃貸：38000円～48000円
収入と支出	工賃は増えているが、自立支援法などで出費も増えている。収入90,349円、支出70,000円
一人暮らしでかかる1か月の費用	光熱水費、電話など11000円～15000円
お金の練習	買い物形式で勉強。難しい。
コロッケ作り	揚げ物にも挑戦。うまくいった。今後も新たな料理（卵焼き、餃子）にトライ。

本人は、家賃の安い市営住宅を希望

▶ 戦略③

WHAT	WHO	WHEN
市営住宅の見学ツアーを実施しよう	K、U、W、T	次のミーティングで

▶ 見学をして

見学ツアー中はあまり反応がなく、途中母親の入居するホームの近くを通った時に楽しそうな様子をみせる

一同「一人暮らしを本当にしたいのか？」と不安になったものの・・・

- 外から外観を見たのみなので、間取りを見たかった（by K）
- 3軒見た中で、気に入った物件をピックアップ

▶ 戦略④

WHAT	WHO	WHEN
ひきつづき料理の練習	K、F	次のミーティングで試食
買いものの練習	U	次のミーティングまで
市営住宅について具体的に調べる	T	次のミーティングまで

▶ 市営住宅について調べた結果

□市営住宅の空き状況...9人待ち
 □家賃...20,000円台

今後は....

市営住宅への申し込みを終え、待機中。

順番がまわってくるのに早くて2～3年はかかる

▶ 戦略⑤

- 順番待ちをしながら、1人暮らしに向けた様々な練習を行おう
- 半年ほど経ったら、また、ミーティングを開きましょう

P C P を 実 践 し て ①

P C Pにはいくつかの厳守事項があります。その一つが、「本人の夢に対してネガティブにならない」というものです。そんなことは当たり前だと頭ではわかっているのに、実践するとなかなか難しい。

「えっ、それをゴールにするの?」「無理だよ～」。

P Cスタッフは顔には出さないものの、心の中に溢れるネガティブ発想と闘っています。情けない有様です。

でも、本人は一生懸命自分の想いを話してくれているのです。たぶん今までは、本人の言葉を途中で遮って、悪気もなく自分たちの都合のよいように話の筋道をつくってきたのでしょう。

P C Pは、今さらながらに「私たちの中心にいるのは誰か」を教えてくださいました。

だから私たちは、なかなか次の言葉が出てこなくても「とにかく耳を傾け、聴く」ことを大事にしました。

すると、だんだん、本人の顔には自信があふれ、お化粧も毎日するようになり、自分から話をするようになったのです。自分のことを気かけ、応援してくれる人がいる、ということが彼女を委えたのかもしれない。



翌年の秋に
ミーティング再開!PC
メンバー

▶再開までの間にKさんは・・・

三草二木西園寺(就労継続支援B型事業所)の
カフェで働きだした。

→売り子さんになりたいという夢が叶った！
→地元のお客さん、一緒に働いているワークシェアスタッフなど、人間関係が広がる。
→働くのが楽しい、うれしい。

一人暮らしの夢が消える?!

→5月に母親を訪ねた際、認知症が悪化。母親よりぬいぐるみを投げつけられる。
→母親に会いたくない。
→夏以降、母親のことを口にするのがなくなる。
→一人暮らしをすると、友達と会えなくなるから、このまま、GHの4人で仲良く暮らしたい。

当初のゴールがなくなってしまい、あせるメンバー
本人が口をつぐんでいる以上、母親のことを無理やり聞きだすのは得策ではない。
ミーティングは継続すべきか、終了すべきか???
小さなことにでも取り組み、話し合いを継続していくことで、新たな夢や希望が出てくるかも。
とりあえず、他にやりたいことがあるか聴いてみよう。

▶そこで聴いた結果

「自分の部屋にタンスを買いたい」がゴールに
メンバーは、こんな身近ですぐにでも叶いそうな希望に
みんなで取り組むものなのだろうか?と悩む

▶戦略①

WHAT	WHO	WHEN
タンスを見に行く	K、F	次のミーティングまで

▶▶▶戦略①の結果

- ・ほしいタンスが見つかった。
- ・値段は51,300円
- ・一人暮らし用に、貯金箱に貯めていたお金でタンスを買うことにする。

▶戦略②

WHAT	WHO	WHEN
貯金箱のお金を数える	K、その他PCメンバー	次のミーティングで

▶▶▶戦略②の結果

- ・貯金箱のお金：42,265円（足りない分は預金から出す）

▶戦略③

WHAT	WHO	WHEN
貯金箱のお金を両替	K、T	次の金曜の昼休み時間
タンス購入	K、F	次の日曜

▶PCミーティングが再開してすぐに・・・

母親の状態が悪化しGHを退所。病院へ入院
→かっちゃん（東京に住む血のつながりのない妹）が入院の手続きをしてくれたらしい。
それでも、お母さんには会いたくない。
→母親への気持ちを初めて爆発させる
かっちゃんはどうしているのか・・・?
しばらく会っていないので会いたい

新たなゴール
「かっちゃんに会いに行こう」

▶戦略①

WHAT	WHO	WHEN
かっちゃんの連絡先を調べる	W	次のミーティングまで

▶▶▶戦略①の結果から

- ・Wが かっちゃんと連絡を取る⇒仕事をしていてすぐには会えないけど、電話はOK。
- ・Kさんがかっちゃんに電話をする。かっちゃんや娘（Kの姪）が元気であることを聞く。
- ・「久しぶりにお姉ちゃんと話ができて元気になった」とかっちゃん。
- ・Kさんがこれから電話をしてもいいかを聞くと、OKの返事

▶それから・・・

- ・姪が、今春小学校へ入学することを聞き、お祝いを贈る
- ・時々かっちゃんに電話をし、姪とも話をする
- ・西園寺では、ますます楽しそう

▶さらに次の年の6月

- ・お母さんの危篤の連絡が入り、翌日面会に行く。その日に死去。
→しばらくは、ショックを受けていたものの、気丈に供養を済ませる。
→毎日、母親の位牌に手を合わせ、お花を活けている
→K家のお墓がないため、佛子園の隣の行善寺に佛子園関係者のための「有縁仏」を建立

▶ファシリテーターよりKさんへ

Kさんの生きがいて何ですか?と尋ねたところ
「西園寺のカフェで働くこと!!」と答えが返ってきた生きがい
夢

P C P を 実 践 し て ②

このKさんのPCPは、当然のことなのかもしれないけれど、本人をとりまく環境や状況の変化から夢やゴールも変わっていくことを実感した事例です。
「お母さん」という大きな存在が、Kさん本人の中で葛藤し出した時にどうするか。
私たちは彼女の中に土足で入り込むことは極力避け、本人から出る言葉を待つように心がけました。結果的に、本人の言葉を聞き流さずに、丁寧に対応していくことによって、西園寺という職場の仲間や妹や姪など、人間関係が広く深くつながり、それが生きる上での張りとなったのです。
それに伴って、それぞれのP I C T U R Eのレベルアップが図られ、Q O Lの向上にもつながりました（右記参照）。
Kさんが、前を向いて頼もしく歩いているので、KさんのPCPはひとまず終了です。
現在は、次の事例にとりかかっています。
興味がある方は、ぜひご連絡ください。

KさんのPCP

